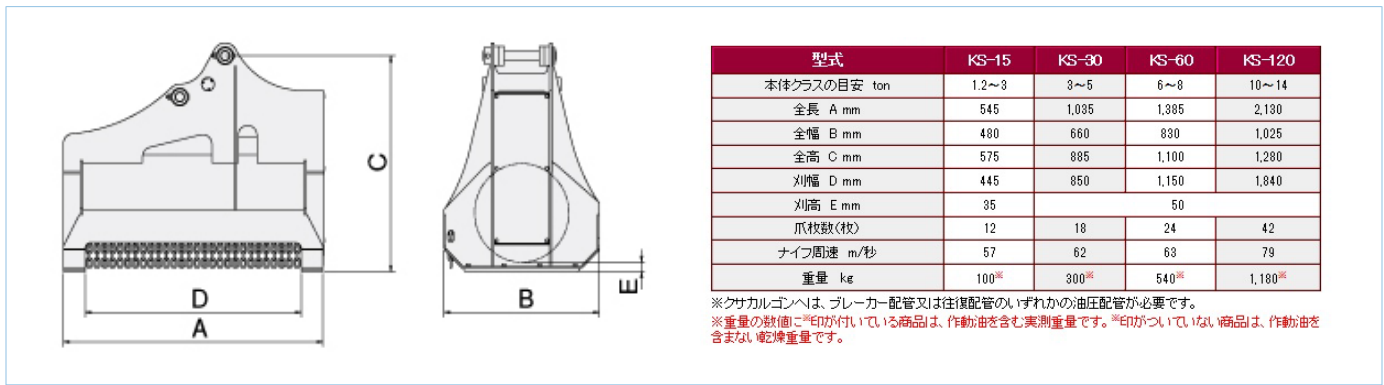
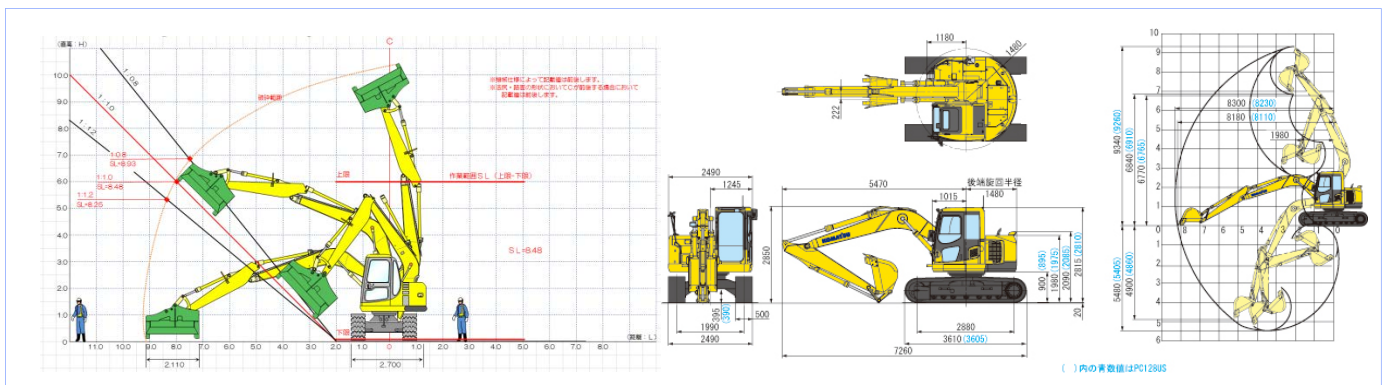


法面機械伐採飛散防止装置

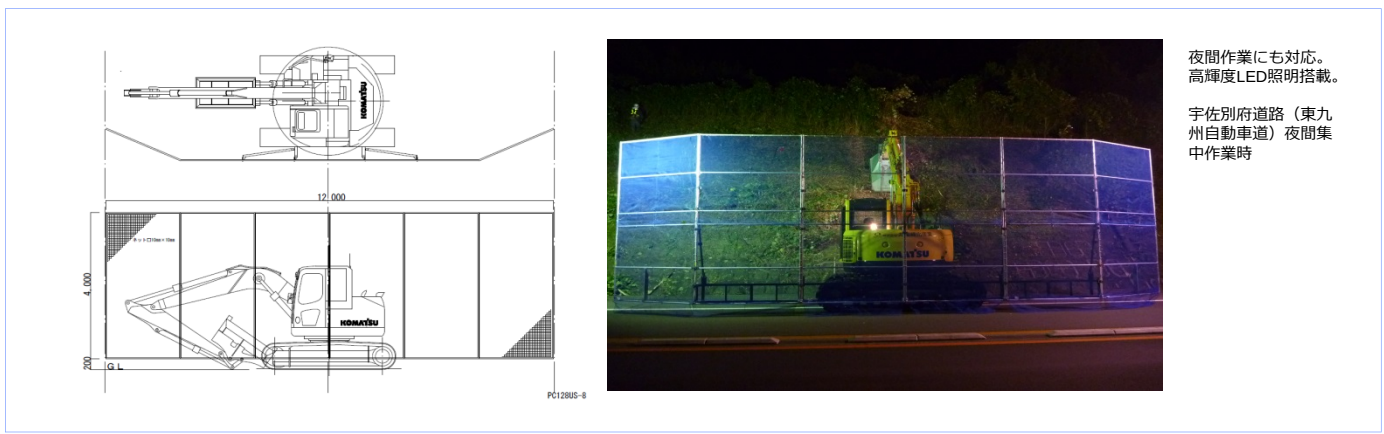
● 破碎機部仕様



● 本体部仕様



● 飛散防止装置仕様



⚠ 本製品のご利用の際には、取扱説明書をよく読んで上をご利用ください。

お問い合わせ先はこちら
施工・作成・販売

 **株式会社 九重緑化産業**

● 本社工務部 保全事業課 保全維持係

担当 宝珠山 y-haru@kgi.jp

本社：〒879-4723

大分県玖珠郡九重町田547-4

TEL 0973-73-2800 FAX 0973-73-2888

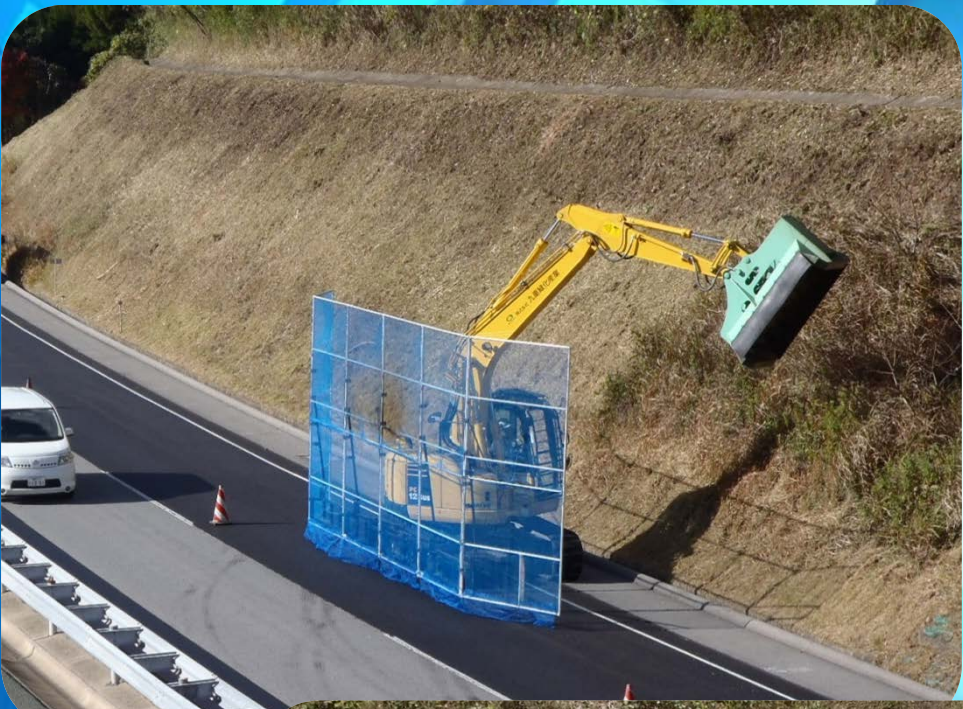
E-mail: info@kgi.jp

代理店

● カタログの内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。 ● カタログの写真や色は印刷により若干異なる場合があります。 ● このカタログの制作は平成27年2月です。

法面機械伐採飛散防止装置
特許申請中

◇ 法面機械伐採工法



安全性・経済性・地球にやさしい破碎工法



株式会社 九重緑化産業

◆◆確かな安全性と経済性を兼ね備えた、環境に配慮した新しいスタイル◆◆

交通障害となりうる、大きくなりすぎた樹木（雑木）を安全に現場破碎します。

大きく成長した樹木は近年、倒木、枯損等により交通障害となる事例が多発しております。
法面機械伐採工法では第三者の安全確保はもちろん、作業従事者の安全も考慮かつ経済的に法面に繁茂した樹木を特殊装置により現場破碎します。
破碎樹種は選ばず直径20cm前後の樹木まで破碎。
破碎した樹木は法面内に散敷き降雨等による流出もありません。



2013年9月 大分自動車道
日出JCT附近
主要樹種：マツ・アカメガシ
ワ・ネムノキ・イタチハギ・
ハゼノキ等



2014年4月 大分自動車道
日出JCT附近
法面破碎後 7か月

◆特 長◆

①コスト削減！！発生材ゼロ宣言



従来の伐採作業では発生材の処分に莫大なコストが必要でした。
法面機械伐採工法では現場で散敷破碎するため発生材処理費の計上が不要です。

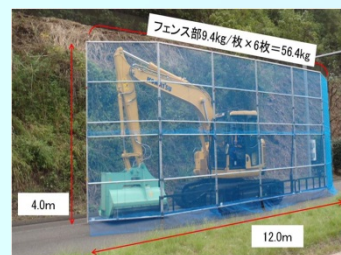
※大木等は処理費が必要です。

②コスト削減！！従来工法の役4倍



従来の工法、すなわち人力による伐採では日当り250㎡前後の施工量でした。
法面機械伐採工法では日当り1200㎡の施工が可能となりました。

③安全！！飛散防止対策も万全



法面機械破碎に伴い、懸念されることは、破碎時の樹木の飛散。交通網と近接した箇所での施工を想定して飛散防止装置を装着可能にしました。

装置においては西日本高速道路メンテナンス九州㈱と共同特許申請中です。

④安全！！人力作業⇒機械化へ



従来工法では法面中腹に作業員が散在し作業する方法でした。
法面機械伐採工法では、法面中腹での作業は必要とせず、滑落・転落の心配はありません。また伐採木の転落もありませんので交通網との近接作業に適しています。

1.基礎支柱取付

飛散防止装置には強固な支柱取付が必要です。取付までの累計所要時間は10min程度です。

要：インパクトドライバ



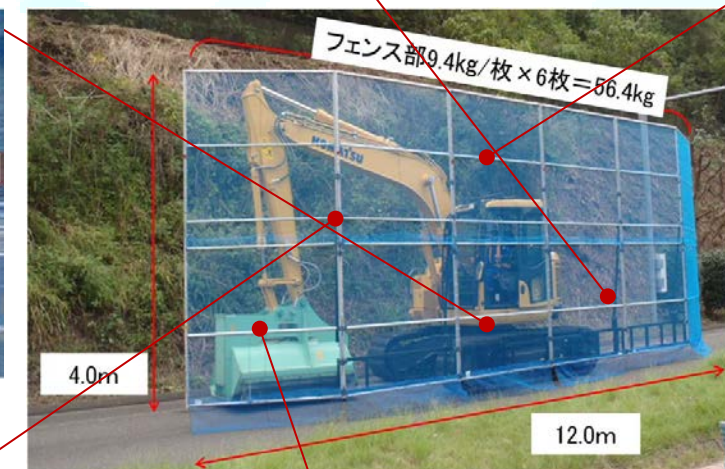
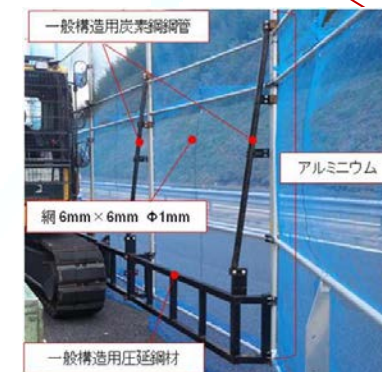
2.ネット装着（下部）

支柱にネットを装着していきます。
2.0×2.0mのネットを6枚計12.0mとなるように装着します。累計所要時間：15min



3.ネット装着（上部）

上部に2.0×2.0mのネットを装着していきます。
ネット上限は4.0mの高さとなります。累計所要時間：20min



4.接 合

上部ネット、下部ネットを接合していきます。
これにより、飛散防止装置の取付は完了となります。
累計所要時間：30min



5.端 部

飛散防止装置端部のネットは45°の角度を内側に設けています。
これにより飛散防止機能を高めています。



6.運 搬

機械化に伴い、機械運搬といったデメリットも顕在します。しかし機械化のメリットを最大限に発現するため弊社では専用の運搬車を導入しコスト削減をはかっています。

